

宇都宮市と曲阜市における観光資源について ——餃子と三孔を中心に

観光産業は 21 世紀最大の産業といわれる。その市場開拓と観光開発は日本のような先進国だけでなく、中国のような途上国も巻き込んでいる。観光産業は市の雇用促進・市場活性化等を促し経済発展へ貢献するものと位置づけて重要視してきた。宇都宮市の観光資源は豊富で、観光資源の開発も重要だ。こうした状況方、この研究の目的はこれからの曲阜市と宇都宮市観光のために、対応策を検討し、戦略としての方向性を研究することである。

1. 宇都宮市と曲阜市における観光資源——餃子と三孔

宇都宮市が一番有名なのは餃子だ。各家庭の餃子消費額が 15 年連続全国 1 位となった宇都宮。市内には約 30 店の餃子専門店があった。宇都宮の餃子は沢山の種類があり店によって餃子の素材、皮の厚さや熟成度などが異なり、さまざまな種類を楽しむことができた。

山東省曲阜市にある、孔子（紀元前 551—前 479 年）とその末裔を祀った孔子廟、邸宅である孔府、墓地である孔林を合わせて「三孔」と呼ぶ、巨大な建築群である。孔子廟が孔子の旧宅を改築したもので、中国独特のスタイルを有し、荘厳な雰囲気を持つ。百以上の建築物に 460 以上の部屋が現存しており中でも正殿である大正殿には孔子の神像が祀られている。孔府は、孔子の直系が暮らしていた住宅。封建社会の貴族型荘園の典型で、480 以上の建築物を有し、中国では明、清の皇帝宮殿に次ぐ規模である。「至聖林」とも呼ばれる孔林は、孔子とその後裔が眠る墓地。

2. 観光資源開発の現実と開発の意義

最近、観光旅行者が単一の観光地に過度に集中する傾向は、著しいものがあり、特定の観光地における各種の施設や特定の観光地に至る交通機関が混雑し、旅行の快適さが阻害されている。このため、観光旅行者の親ぼく、勉強、買い物、スポーツ等の旅行目的をみたくすべく、観光地の機能に応じた適正な配置を考慮しつつ、観光旅行者の集中緩和するために、効果的な観光開発を行なうことが望まれている。

曲阜市は、これまで積極的な観光開発政策により、年間約 400 万人が訪れる山東省最大の観光客受入省へと成長した。近年政府が発表した「競争力強化計画」の中で観光を開発の牽引役と位置づけ、地域住民を巻き込んだ官民連携の観光開発の促進を提言している。今、曲阜市にとって、観光開発はとても重要な地位になって、もう曲阜市の経済の支柱になった。観光を通して、曲阜市の伝統文化と伝統風俗も宣伝でき、もっと広い地方に曲阜市の魅力を盛んでいる。しかし、宇都宮市は観光資源が豊富なのに、観光者が少なかった。調べたうえで、観光資源の単一化と観光基礎施設の不備を分かった。

観光は、人々にとって生きがいや安らぎを生み出し、生活のゆとりと潤いに寄与するものである。観光資源の開発が、様々な側面から見ても非常に重要な意義を有している。経済的側面として、観光産業は、旅行業、宿泊業、飲食産業等の裾野の広い産業である。

3. 観光産業の振興

観光産業の振興を図っていくためには、地域において旅行者にとって魅力と感じられる新たな価値を創出し、旅行者に提供していくことが重要であり、それによって何度訪れても楽しめる実現を目指す。交流人口の増加だけでなく、地域への経済影響効果を重視して取り組む。多様な需要に対応するために、経済だけでなく、伝統文化と風俗、後町にある様々な既存資源を生かす。もっと重要なのは、観光資源魅力の展示だ。観光資源はそのままの姿を個々に見せるのではない、より満足度が高まるような演出、見せ方や伝え方の工夫、それぞれの資源の連携などを図り、その魅力を一層高める。景観、伝統・文化、食べ物、演出、スポーツ、水辺、自然など、宇都宮と曲阜における特色ある資源を対象とした取組を着実に推進していく。外国人旅行者誘致を強化し、宇都宮と曲阜の観光資源を海外に向けて積極的に売り込んでいくため、外国人を強く引き付ける資源の開発・魅力の発信を推進する 地域を支援していく。

4. 観光開発の促進

観光開発は、一方において観光旅行者の集中を緩和し、他方において後進地域の開発を図るうえから、近年、その必要性が認められてきた。観光開発するために、政府もいろいろな政策を提出して、観光協会を支持した。観光協会の設立が進むなど、例えば、曲阜市観光支援協会、宇都宮観光コンベンション協会など、各地域で観光産業振興の気運が高まっており、観光による地域の活性化を進める好機である。こうした取組は、地域が一体となって進めていくことが不可欠であり、都は地域自らが主体となった自立的かつ持続的な取組を支援していく。

観光開発するために、政府の補助金制度も必要だ。補助金でもっと広く方面開発できで、観光資源はもっと魅力になった。観光開発にとって交通も不可欠な部分で、三孔観光開発のために、曲阜市に高速鉄道を取り組んで、便利になった。旅行者にとっての魅力は、観光を直接の目的としない都市づくりの取組からも生み出されている。

観光は、大きな経済影響効果を生み、地域経済の発展と交流に伴う活力を創出するとともに、国際交流による国際相互理解を促進させる。旅行者にとっての魅力は、観光を直接の目的としない都市づくりの取組からも生み出されている。したがって、人々を引き寄せ、にぎわいを創出すると いう視点から様々な取組を進め、宇都宮と曲阜の魅力を高めていく。